

# Let's 居住地校交流

## その5



「居住地校交流」とは、本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。



令和4年11月  
追分小学校にて

3年生のEさんが、特別活動(外国語活動・体育)の学習に参加しました。最初は緊張した様子でしたが、追分小学校の友達とシールを交換したり、ダンスをしたりしているうちに、なかよく一緒に勉強する姿が見られました。



(保護者の方より)

温かく歓迎してもらい、障害を理解しながら交流をもとうとしてくれたことを嬉しく思いました。

(追分小学校の友達より)

Eさんとお話をしたり、一緒によちよれを踊ったりして楽しかったです。

(追分小学校の先生より)

保育園が一緒のお友達もいて、みんなEさんが来ることを楽しみにしていました。子どもたちなりに関わり方を考えながら接していました。

